

創立100年記念 小樽商科大学地域研究会公開講演

世界金融危機と東アジア経済

～北海道への示唆～

あなたなら、どう乗り切るか。

米証券会社リーマン・ブラザーズの経営破綻後、国際金融市場は「世界恐慌」以来、深刻な金融危機に直面している。一体何が起きているのか。アメリカ型の金融ビジネスモデルはなぜ崩壊したのか。世界経済は今後どうなるのか。

韓国を代表する経済・経営シンクタンク、サムソン経済研究所顧問JUNG KU-HYUN氏が、そのナゾに迫り、国際経営の視点から、北海道がこれからどのように進むべきか、ズバリ、提言します。



講演者：鄭求鉉 (Jung Ku-Hyun)

サムソン経済研究所顧問、韓国経営教育認証院長、United Way International 理事、韓国学術振興財団理事/FTA国内対策委員会委員。米国ミシガン大学で博士号取得。1992年から1997年まで、延世大学校東西センター教授を務める。ミシガン大学、ハワイ大学、ワシントン大学など多くのアメリカの大学で教鞭をとった。投資、企業グループ、技術移転、フィランソロピーに関する専門性を活かし、企業、経済団体、政府の顧問なども歴任。2008年、鄭進基言論文化賞大賞受賞



開催日時：平成21年8月10日（月）18:00～20:00

開催場所：小樽商科大学札幌サテライト大講義室

(〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番SAPPORO55ビル3階)

参加費：無料(先着80名)

* 講演は韓国語にて行い、日本語通訳がつきます。

■ 申込先 小樽商科大学企画・評価室

〒047-8501 小樽市緑3-5-21

TEL: (0134)27-5221 FAX: (0134)27-5213

email: kikaku@office.otaru-uc.ac.jp

参加希望の方は、上記に氏名、ご職業、ご連絡先等を明記の上、FAXもしくはemailアドレスに「8/10の講演会参加希望」とご一報願います。

